

明海大学浦安キャンパス同窓会が主催する学生の「夢」応援企画です。学生が自らの夢を同窓生・父母・教員に対しプレゼンし、最高得点を獲得したチームが100万円の補助金を獲得します。企画進行時は、同窓生が各方面でサポート。人的支援もおこなっています。

# スポーツは 夢を与える。 夢は未来を 創造する。



パネリスト：岩崎恭子

5歳より姉の影響でスイミングスクールに通い始める。1992年、1996年と2度のオリンピック出場を果たし、14歳で出場した92年のバルセロナオリンピックでは200m平泳ぎで金メダルを日本史上最年少で獲得した。98年競技生活引退後はアメリカへ児童の指導方法を学ぶために留学。現在は、水泳の指導をらびに水泳の楽しさを伝えるためのイベント出演、講演活動を中心としながら、メディア・トークショー出演、執筆などを積極的にやっている。

## The panel discussion by Olympian オリンピックによる パネルディスカッション ～ 2020年 明海大学ができること～

オリンピック選手に会って…

「スポーツの持つ力やスポーツの素晴らしさが人々に与える影響を実感したい」と思ったのが、このプロジェクトを企画したきっかけです。スポーツを通じて「夢を描くこと・それを実現すること」の大切さを広めていきたいと思っています。

2020年にはスポーツの祭典が東京で開催されます。スポーツが持つポジティブな力を身近に感じられる絶好の機会なのです。

そんなビッグイベントに私たちも触れてみたい!!

そこで…「明海大学が」、さらに「浦安が」、東京五輪と「どんな関わり方が出来るのか?」を学生や浦安市民の方々と考えていきたいと思っています。

**11.1** (SUN) 開場 10:40 ※先着順にて入場  
開演 11:00-12:00  
300名/無料

明海祭最終日 | 明海大学浦安キャンパス2206教室

〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目  
駐車場のご用意はございません。



パネリスト：山崎一彦

バルセロナ、アトランタ、シドニーオリンピック陸上競技 400m ハードルに出演。1995年世界選手権では、この種目日本人初のファイナリストとなる。室伏広治、新原室治、森末大などの先陣を切って海外転戦をして、日本人が海外で活躍できるパイオニアとなった。引退後は岐阜県、福岡大学、英国ラフバラ大学、ナショナルチームのコーチ経験を経て、現在は順天堂大学スポーツ健康科学部准教授、日本陸連強化副委員長、2020東京オリンピック・プロジェクトチーム・ディレクターに就任。ダイヤモンドアスリートなど若手アスリートの育成システム構築に尽力している。

お問い合わせ

明海大学浦安キャンパス同窓会事務局  
www.meikai.com tel.047-355-5112